

北部エリアの施設再編の具体案の検討

これまで北部エリアにおいて公共施設を再編していく取り組みが必要であること、および再編の考え方について確認いただきました。今回は、これまでのワークショップのご意見を踏まえ、北部エリアの全施設に共通する再編コンセプトを再度確認し、用途別施設については、基本方針及び個別施設の具体案をお示しします。

1. 【再掲】北部エリアの全施設に共通する再編コンセプト

公共サービスの質的なレベルを維持しながら、施設の総量(面積)を減らすことが必要です。質的なレベルとは、同じサービスが受けられることだけではなく、防災対応やバリアフリーなども含みます。市全体で利用していく施設と各地区で利用する施設を位置づけしていくことも必要です。

老朽化が著しくかつ利用率が下がっている施設は早期の対応を行う必要があり、既存の施設を現状のまま維持するのではなく集約化や複合化を図り、総量を縮減する必要があります。それ以外の早期の縮減対象とならなかった施設についても、中長期的な視点で今後の方向性(あり方)を、引き続き市民の皆様とともに検討していきます。状況によっては、地区割りを越えた再編を検討することも必要です。《総量縮減》

ただし、再編の具体案の作成にあたっては、避難所配置、活性化への寄与度(まちづくり)、アクセス性(公共交通の利便性・所要時間)など、北部エリア特有の配慮も必要です。

一方で、今後も維持していく施設については、管理運用に係る費用の縮減や施設の長期的な有効活用を図る長寿命化に取り組み、更新費用の縮減に努める必要もあります。必要最小限な投資のもとで、適正に各施設を維持管理していくことが求められます。《コスト縮減》

2. 用途別施設の再編の基本方針及び具体案

本ワークショップでは、北部エリアの公共施設の再編について、具体案を検討します。第1回、第2回のワークショップでは、基本計画に示す課題と施設再編の考え方について、ご意見をいただきました。第3回ワークショップでは、これまで頂いたご意見を加味して、用途別にどのような考え方のもと再編を行っていくべきかを具体的な方向性とともに、ご検討いただきました。今回は、前回いただいたご意見を踏まえ、用途ごとの基本方針および個別施設の具体案をお示しします。

《20 年間の方針欄の用語解説》

用語	内容
集約化	・将来的にも利用の低下が見込まれる施設や、現状において遊休スペースが多い施設のうち、同種用途の機能や施設を一つの施設にまとめるもの
複合化	・上記条件のうち、異なる複数の用途機能や施設を一つの施設にまとめるもの
機能継続	・用途における機能や施設規模において、現時点では適正配置として継続使用するもの
施設廃止	・機能は、代替施設等へ移転させつつ、施設そのものは、処分または解体するもの
民営化	・施設機能そのものを地元または民間へ譲渡、貸付するなど運営管理を民間に委ねるもの
用途変更	・機能廃止施設のうち比較的新しい施設において多用途による継続使用が有効であるもの ・用途の見直しにより稼働率の向上など有効活用が見込まれるもの
規模縮小	・機能としての必要性は認められるものの、利用実態や他地域との公平性の観点から施設規模が過大であるもの

用途別施設の具体案 1：支所・公民館

<基本情報>

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築 年度	耐震性		避難所・ 緊急避難 所指定
				診断 結果	耐震 工事	
江迎	江迎地区公民館	1,121.00	1973	×	済	○
	江迎支所	1,778.00	1970	×	済	
鹿町	鹿町地区公民館	2,513.36	1979	×	済	○
	鹿町支所	1,580.52	1959	×	未	
小佐々	小佐々地区公民館	1,633.32	1980	○	—	○
	小佐々支所	2,972.98	1999	—	—	

注意：延床面積に付属施設は含まない。建築年度、耐震性、避難所指定は本館について記載。

[耐震性欄の説明]

診断結果：「○」⇒耐震性あり 「×」⇒耐震性なし
「—」⇒新耐震基準による建築のため耐震性あり

耐震工事：「済」⇒耐震工事実施済 「未」⇒耐震工事未実施 「—」⇒耐震工事不要

用途別施設的具体案 1:支所・公民館

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館と支所については、複合施設として整備・改修を行う。周辺に隣接する施設についても可能な限り、集約化・複合化を行う。 ・築年数が新しい方の施設への複合化を基本とするが、既存施設の状態、周辺状況、改修事業費等を比較考慮し、建替えも選択肢に含めた適切な方法にて行う。 ・複合先施設の長寿命化改修時期が到来している、もしくは近いものについては、その移転と併せて長寿命化改修を行う。 ・周辺に体育館が併設されている場合は、その縮小建替えとセットで考慮する。 ・複合元施設については、多用途活用または解体する。 ・普通財産として貸付けを行っている施設については、民間利活用等を通じ廃止を行う。
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

		江迎地区			
		複合化		複合化・体育館縮小建替え	
再編案		A案 江迎支所に江迎地区公民館を複合化 江迎中央体育館は現状のまま長寿命化	B案 江迎地区公民館に江迎支所を複合化 江迎中央体育館を長寿命化	C案 複合化施設を新築 (江迎地区公民館と江迎支所を解体) 江迎中央体育館は現状のまま長寿命化	D案 複合施設を新築 (江迎地区公民館と江迎支所を解体) 江迎中央体育館は、縮小建替え
概念図					
留意事項		○避難所（地区公民館）が移る。 ○複合化に合わせバリアフリーへの配慮が必要。	○現地区公民館へのアクセス性の向上が必要。 ○支所跡地の利活用（売却、貸付、譲渡等）	○他の支所・公民館複合施設と同規模へ面積を縮減 ○跡地の利活用（売却、貸付、譲渡等）	○他の支所・公民館複合施設と同規模へ面積を縮減。 ○跡地の利活用（売却、貸付、譲渡等）
メリット		○複合化とともにワンストップサービス化が実現する。 ○支所周辺には駅があり利便性向上が期待できる。 ○体育館は現状の規模で残すことができる。	○複合化とともにワンストップサービス化が実現する。 ○コストを最大限抑えることができる。 ○駐車場敷地が確保できる。 ○体育館は現状の規模で残すことができる。	○複合化とともにワンストップサービス化が実現する。 ○新規施設のため、間取り等を新たに設定でき、新しい施設を長期にわたって利用できる。 ○駐車場敷地が確保できる。（公民館敷地を利用する場合） ○体育館を現状の規模で残すことができる。	○複合化とともにワンストップサービス化が実現する。 ○新規施設のため、間取り等を新たに設定でき、新しい施設を長期にわたって利用できる。 ○駐車場敷地が確保できる。（公民館敷地を利用する場合）
課題		○駐車場の確保が必要。 ○浸水等の複数の自然災害の恐れがある区域のため、避難所としては望ましくない。 ○体育館が公民館と離れるため、管理が非効率になる。 ○支所裏手の法面の補強に別途費用を要する可能性がある。	○公民館内に支所のスペースを確保することが難しい。	○支所敷地利用の場合は、A案と同じ課題がある。	○支所敷地利用の場合は、A案と同じ課題がある。 ○多額の初期投資が必要 ○体育館が縮小することにより、利用に制約が生じる可能性がある。
コスト		○面積縮減率：25% ○40年累積コスト14.2億円 (現状の配置のまま長寿命化する場合に比べ5.4億円削減)	○面積縮減率：40% ○40年累積コスト11.3億円 (現状の配置のまま長寿命化する場合に比べ8.3億円削減)	○面積縮減率：35% ○40年累積コスト14.7億円 (現状の配置のまま長寿命化する場合に比べ4.9億円削減)	○面積縮減率：57% ○40年累積コスト12.3億円 (現状の配置のまま長寿命化する場合に比べ7.3億円削減)

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館と支所については、複合施設として整備・改修を行う。周辺に隣接する施設についても可能な限り、集約化・複合化を行う。 ・築年数が新しい方の施設への複合化を基本とするが、既存施設の状態、周辺状況、改修事業費等を比較考慮し、建替えも選択肢に含めた適切な方法にて行う。 ・複合先施設の長寿命化改修時期が到来している、もしくは近いものについては、その移転と併せて長寿命化改修を行う。 ・周辺に体育館が併設されている場合は、その縮小建替えとセットで考慮する。 ・複合元施設については、多用途活用または解体する。 ・普通財産として貸付けを行っている施設については、民間利活用等を通じ廃止を行う。
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	鹿町地区		小佐々地区	
	複合化	複合化・体育館縮小建替え	複合化	
再編案	A案 鹿町地区公民館に鹿町支所を移転し複合化、鹿町体育館は現状のまま長寿命化 歴史民俗資料室、ふれあいの家、陶芸の家の地区公民館への複合化	B案 複合施設を新築 (鹿町地区公民館(附帯施設含む)と鹿町支所を解体) 鹿町体育館は現状のまま長寿命化	C案 複合施設を新築 (鹿町地区公民館(附帯施設含む)と鹿町支所を解体) 鹿町体育館を縮小建替え	A案 小佐々支所に小佐々地区公民館(郷土館、伝習館を含む)を移転し、複合化 (小佐々地区公民館を解体) 郷土館・伝習館は、他用途活用
概念図				
留意事項	○支所跡地の利活用(売却、貸付、譲渡等)	○他の支所・公民館複合施設と同規模へ面積を縮減 ○跡地の利活用(売却、貸付、譲渡等)	○他の支所・公民館複合施設と同規模へ面積を縮減 ○跡地の利活用(売却、貸付、譲渡等)	○跡地の利活用(売却、貸付、譲渡等)
メリット	○複合化とともにワンストップサービス化が実現する。 ○体育館も含め、公共施設の機能が集積するため相互の連携が期待できる。 ○体育館は現状の規模のまま残すことができる。	○複合化とともにワンストップサービス化が実現する。 ○新規施設のため、間取り等を新たに設定でき、新しい施設を長期にわたって利用できる。 ○公民館敷地利用の場合は、体育館も含め、公共施設の機能が集積するため相互の連携が期待できる。 ○体育館を現状の規模で残すことができる。	○複合化とともにワンストップサービス化が実現する。 ○新規施設のため、間取り等を新たに設定でき、新しい施設を長期にわたって利用できる。 ○公民館敷地利用の場合は、体育館も含め、公共施設の機能が集積するため相互の連携が期待できる。 ○コストを最小限に抑えることができる。	○複合化とともにワンストップサービス化が実現する。 ○投資を可能な限り抑える形で複合化が実現できる。 ○従来から近接して配置されており、利用の仕方や利便性は大きく変化しない。
課題	○現在の支所周辺の方が住宅や金融機関が多いため、利便性の低下が懸念される。	○支所敷地利用の場合は、A案と同じ課題がある。	○支所敷地利用の場合は、A案と同じ課題がある。 ○体育館が縮小することにより、利用に制約が生じる可能性がある。	○やや耐用年数を余す形で地区公民館を解体することとなる。
コスト	○面積縮減率：28% ○40年累積コスト17.5億円 (現状の配置のまま長寿命化する場合に比べ7.7億円削減)	○面積縮減率：46% ○40年累積コスト16.5億円 (現状の配置のまま長寿命化する場合に比べ8.7億円削減)	○面積縮減率：66% ○40年累積コスト13.6億円 (現状の配置のまま長寿命化する場合に比べ11.6億円削減)	○面積縮減率：35% ○40年累積コスト16.8億円 (現状の配置のまま長寿命化する場合に比べ10.6億円削減)

用途別施設的具体案【2. スポーツ施設(体育館)】

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 施設が持つ特性として地域のスポーツクラブ等が主に利用している体育館(地域施設)と、市内外の公式な大会が行われている体育館(広域補完施設)に分け、それぞれの役割に応じた視点により整理。 地域施設としての役割は、公民館体育室と同等のものとして捉え、公平性の観点から規模縮小をもって、機能を維持する。 地域施設においては、縮小建替えの方が、長寿命化よりライフサイクルコストが安価と見込まれる場合には、縮小建替えを選択。 旧市域との均衡とともに地域外からの利用も一定考慮 普通財産として貸付を行っているものについては、施設の継続使用を前提とせず長寿命化は実施しない。老朽化に合わせて、譲渡または解体による機能廃止を基本とする。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

地域	施設名	建築年度 (年度)	施設・棟 延床面積 (㎡)	事業費 (千円/年)	再編案						
					取組内容				取組効果(20年)		
					20年間の方針 (H29~H48)	短期(5年) (H29~H33)	中長期(15年) (H34~H48)	留意事項	削減面積 (㎡)	削減コスト(概算) (千円)	
				投資的経費	維持管理経費						
吉井	吉井構造改善センター	1983	499	1,500	機能継続	現状維持			—	—	—
吉井	御橋体育館	1983	543	734	民営化	貸付を廃止 地元への譲渡 または解体			▲ 543	—	▲ 11,010
小佐々	小佐々海洋センター体育館	1984	1,102	3,273	規模縮小	現状維持	規模を縮小して建替え		▲ 518	▲ 22,987	▲ 2,897
小佐々	小佐々スポーツセンター	1996	2,940	10,708	機能継続	現状維持	使用状況に応じて、規模の適正化	長寿命化改修時期に留意	—	—	—
江迎	江迎中央体育館	1980	1,568	4,296	規模縮小	現状維持	規模を縮小して建替え		▲ 984	▲ 91,852	▲ 2,450
鹿町	鹿町体育館	1981	1,560	7,223	規模縮小	現状維持	規模を縮小して建替え		▲ 976	▲ 90,688	▲ 33,725
			8,213						▲ 3,021	▲ 205,527	▲ 50,082

用途別施設的具体案【3. スポーツ施設(野球場・多目的運動広場・テニスコート)】

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場については、スタンドなどの付属設備が老朽化し利用者の安全上危険性がある場合は、多目的運動広場に用途変更の上設備の撤去を行うなどし、状況によっては遊休資産としての利活用を図る。 ・公式な大会が開催される広域補完施設は機能継続とし、それ以外の施設は、老朽化に合わせて、設備を撤去したうえで、多目的化する。(野球場としての使用を妨げない)ただし、広域施設も検討継続する。 ・多目的運動広場については、地域のスポーツクラブ等が主に利用している施設(地域施設)と、市内外の公式な大会が行われている施設(広域補完施設)に分け、それぞれの役割に応じた視点により整理。 ・旧市域との均衡とともに地域外からの利用も一定考慮 ・地域施設については、各施設に1ヶ所を原則として、複数ある場合は、地元へ貸付譲渡。 ・テニスコートについては、地域のスポーツクラブ等が主に利用している施設(地域施設)と、市内外の公式な大会が行われている施設(広域補完施設)に分け、それぞれの役割に応じた視点により整理。 ・貸付や譲渡などの方法により、施設数の縮減を図る。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

地域	施設名	建築年度 (年度)	施設・棟 延床面積 (㎡)	事業費 (千円/年)	再編案						
					取組内容				取組効果(20年)		
					20年間の方針 (H29~H48)	短期(5年) (H29~H33)	中長期(15年) (H34~H48)	留意事項	削減 面積 (㎡)	削減コスト(概算) (千円)	
				投資的 経費	維持管理 経費						
吉井	吉井野球場	1979	171	6,795	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	広域補完施設 利用率向上を推進 運営方法の見直しを検討	—	—	—
世知原	世知原野球場	1982	156	3,186	民営化	多目的運動広場 として地域利活用 (施設解体)	状況に応じて、民間利活用		▲ 156	—	▲ 47,790
鹿町	千鳥越野球場	1966	53	5,111	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	広域補完施設 利用率向上を推進 運営方法の見直しを検討	—	—	—
吉井	吉井ソフトボール場	1983	131	1,377	民営化	施設解体 地域利活用	状況に応じて、民間利活用	地域施設 運営方法の見直しを検討	▲ 1,377	—	▲ 20,655
吉井	吉井北部運動広場	1990	66	1,303	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	地域施設	—	—	—
世知原	栗迎農村公園運動広場	1993	54	1,505	民営化	施設解体 地域利活用	状況に応じて、民間利活用	地域施設	▲ 54	—	▲ 22,575
世知原	世知原運動広場	1978	72	1,670	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	地域施設 運営方法の見直しを検討	—	—	—
小佐々	大悲観グラウンド	1971	11	2,060	民営化	施設解体 地域利活用	状況に応じて、民間利活用	地域施設	▲ 11	—	▲ 30,900
小佐々	小佐々中央運動広場	1982	185	13,136	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	広域補完施設 運営方法の見直しを検討	—	—	—
鹿町	鹿町運動場	1982	75	1,878	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	地域施設 運営方法の見直しを検討	—	—	—
吉井	吉井テニスコート	1982	97	1,367	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	広域補完施設 運営方法の見直しを検討	—	—	—
世知原	世知原テニスコート	1982	58	1,499	民営化	施設解体 民間利活用		地域施設	▲ 58	—	▲ 22,485
小佐々	小佐々中央運動広場(テニス)	1994	35	1,443	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	広域補完施設 運営方法の見直しを検討	—	—	—
小佐々	大悲観テニスコート	1979		703	民営化	施設解体 地域または 民間利活用		地域施設	—	—	▲ 10,545
鹿町	鹿町テニスコート	1984		350	民営化	施設解体 地域または 民間利活用		地域施設	—	—	▲ 5,250

用途別施設的具体案【4.スポーツ施設(海洋スポーツ基地・プール)】

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 海洋スポーツ基地については、小佐々地区の県立施設と鹿町地区に1箇所ずつ存在するため、機能集約化を検討する。しかし、今後の取扱いについて、県との調整に留意が必要。 プールについて、普通財産は、譲渡または解体による機能廃止を基本とする。行政財産として管理しているものについては、今後、小学校プールとの複合化も含めて検討する。
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

地域	施設名	建築年度 (年度)	施設・棟 延床面積 (㎡)	事業費 (千円/年)	再編案						
					取組内容				取組効果(20年)		
					20年間の方針 (H29~H48)	短期(5年) (H29~H33)	中長期(15年) (H34~H48)	留意事項	削減面積 (㎡)	削減コスト(概算) (千円)	
					投資的 経費	維持管理 経費					
小佐々	小佐々海洋スポーツ基地(B&G艇庫)	1992	394	645	※	※ 市所有の艇庫のみ解体		※県が所有する施設に隣接し、密接に関連しているため、今後の取扱いについて慎重に協議	▲ 394	—	▲ 9,675
鹿町	鹿町海洋スポーツ基地	2000	481	11,226	機能継続	現状維持	委託業務、運営管理方法の見直し	民営化または集約化の検討	—	—	—
吉井	御橋プール	1987	57	448	民営化	貸付を廃止 地元への譲渡 または解体			▲ 57	—	▲ 6,720
小佐々	小佐々海洋センタープール	1982	997	2,484	機能継続	現状維持	小学校プールとの複合化		—	—	—
			スポーツ基地・プール計	1,929					▲ 451	▲ 16,395	

用途別施設の具体案 5. 小学校・中学校、給食センター

<基本情報>

地域	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年度	H28 児童・生徒数	H52 児童・生徒数 (※簡易推計)
吉井	吉井南小学校	5,462.62	1991	228	116
	吉井北小学校	3,796.60	1983	92	47
	吉井中学校	5,321.40	1967	157	89
江迎	江迎小学校	4,489.00	1976	186	110
	猪調小学校	3,902.00	1970	106	63
	江迎中学校	7,159.80	1963	149	89
鹿町	鹿町小学校	3,504.00	1974	106	38
	歌浦小学校	3,520.00	1971	93	34
	鹿町中学校	6,114.88	1998	111	40
小佐々	小佐々小学校	4,773.76	1961	218	93
	楠栖小学校	4,687.00	1986	168	72
	小佐々中学校	5,403.02	1970	169	72
世知原	世知原小学校	4,098.25	1974	177	59
	世知原中学校	4,931.12	1976	108	36

※簡易推計の方法は、人口問題研究所が示す佐世保市の推計結果を地域別に配分した上で、地域ごとのH52年までの人口減少率をH28の児童・生徒数に乗じて算出

用途別施設的具体案【5. 小学校・中学校・給食センター】

<p>基本方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね10年程度は、児童数・生徒数の推移は、横ばいであるため、現状維持。 ・中長期的には、児童数、生徒数の減少が見込まれるため、施設の老朽化などを基本としながら適切な時期を判断し、小学校の集約化または小中一貫校へ複合化する。 ・スポーツ施設等としての利活用を促進するため、より積極的な開放につながる運用を目指す。 ・給食センターについては学校の再編が実施された場合、効率的な配置となるよう検討する。 		
<p>案</p>	<p>A案 小学校地区内統合</p>	<p>B案 小中一貫化</p>	<p>C案 地区を跨いだ統廃合</p>
<p>概要</p>	<p>中長期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉井南小学校と吉井北小学校を統合 ・江迎小学校と猪調小学校を統合 ・鹿町小学校と歌浦小学校を統合 ・小佐々小学校と楠栖小学校を統合 	<p>中長期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉井南小学校・吉井北小学校・吉井中学校を小中一貫化 ・江迎小学校・猪調小学校・江迎中学校を小中一貫化 ・鹿町小学校・歌浦小学校・鹿町中学校を小中一貫化 ・小佐々小学校・楠栖小学校・小佐々中学校を小中一貫化、 ・世知原小学校・世知原中学校を小中一貫化 	<p>中長期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区を跨いだ統廃合
<p>概念図</p>	<p>◎本資料では全地区共通で手法を整理しているものの、実際には地区ごとに適切なものを適用することが想定されます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="210 835 1077 1409"> </div> <div data-bbox="1086 835 1982 1409"> </div> <div data-bbox="1991 835 2843 1409"> </div> </div>		
<p>留意事項</p>	<p>○通学区域審議会答申との整合を図りながら、適正な教育環境の確保という観点から適切な再編の適用を図る。(通学の方法、望ましい学級数、児童・生徒数のあり方)</p>		
<p>メリット</p>	<p>○小学校どうし、地区内の再編であるため、教育環境の変化を最小限に抑えることができる。</p>	<p>○小中一貫化による新たな教育活動のあり方を生み出すことが期待できる。</p>	<p>○地区を跨いだ再編とすることで抜本的な再編を検討することが可能となる。</p>
<p>課題</p>	<p>○いずれの小学校も大幅に児童数が減少することが想定されるため、再編後においても十分な児童数を確保できない可能性がある。</p>	<p>○小学校、中学校のカリキュラムにあった施設整備が必要となる。</p>	<p>○教育環境が大きく変化する可能性が高い。 ○地区をまたいだ検討のため、より長期にわたる検討期間を要する可能性が高い。</p>

用途別施設的具体案【6. 文化施設】

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 文化ホールの機能を有しているが、公民館附帯施設の位置づけから、社会教育目的の利用に制限されるなど、稼働率が低い。市全体における文化施設としての在り方を検討したうえで、必要であれば文化施設としての効率的な運営を図り、稼働率向上を目指す。 建設年度が、比較的新しいことから、廃止、解体ではなく、利用向上を図るもの。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

地域	施設名	建築年度 (年度)	施設・棟 延床面積 (㎡)	事業費 (千円)	再編案						
					取組内容				取組効果（20年）		
					20年間の方針 (H29～H48)	短期（5年） (H29～H33)	中長期（15年） (H34～H48)	その他検討事項	削減面積 (㎡)	削減コスト（概算） (千円)	
										投資的 経費	維持管理 経費
江迎	江迎地区文化会館インフィニタス	1995	2,679.00	7,345	用途変更	文化施設への 用途変更		市全体としての文化施設の適正配置を 検討する。 用途変更に伴う利用者への影響に留意 長寿命化改修実施基準に留意	—	—	—

文化施設計 2,679.00

用途別施設的具体案【7. 農村交流施設・農林施設】

基本方針		<ul style="list-style-type: none"> ・旧町独自の施設であり、旧市域での取扱いと整合を図る必要があることから、中長期的な機能の継続は行わない。 ・地元団体等への譲渡または利用実態や必要性に則した用途への変更を行う。 									
地域	施設名	建築年度 (年度)	施設・棟 延床面積 (㎡)	事業費 (千円)	再編案				取組効果(20年)		
					取組内容				削減面積(㎡)	削減コスト(概算) (千円)	
					20年間の方針 (H29～H48)	短期(5年) (H29～H33)	中長期(15年) (H34～H48)	留意事項		投資的 経費	維持管理 経費
小佐々	冷水岳ふるさと物産館	1991	151.11	1,327	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付			▲ 151.11	—	—
吉井	吉井活性化センター	2000	989.20	5,284	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付		長寿命化改修実施基準に留意	▲ 989.20	—	—
世知原	世知原活性化施設	2003	279.24	4,125	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付		長寿命化改修実施基準に留意	▲ 279.24	—	—
江迎	えむかえ活性化施設	2006	119.22	106	民営化	地元への譲渡			▲ 119.22	—	▲ 1,590
鹿町	しかまち活性化施設	2001	824.08	5,203	民営化	民間譲渡・貸付		長寿命化改修実施基準に留意	▲ 824.08	—	—
吉井	吉井町橋口農作業準備休憩施設	2005	71.50	—	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付			▲ 71.50	—	—
吉井	堆肥製造施設	2005	151.69	—	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付			▲ 151.69	—	—
世知原	世知原農産物加工所	1996	115.90	—	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付		利用団体なし(遊休施設)	▲ 115.90	—	—
世知原	世知原牧草乾燥施設	1996	47.52	—	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付			▲ 47.52	—	—
小佐々	小佐々農産物加工所	1994	121.39	—	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付		長寿命化改修実施基準に留意	▲ 121.39	—	—
江迎	江迎農産物加工センター	1983	81.00	—	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付			▲ 81.00	—	—
鹿町	鹿町町農水産物加工所	1986	119.67	—	民営化	地元譲渡または民間譲渡・貸付			▲ 119.67	—	—
		1998									
江迎	えむかえ農村交流施設	1971	486.77	—	民営化 または 施設解体	機能移転検討	機能移転 民間譲渡・貸付または 解体撤去		▲ 486.77	—	—
農村交流施設・農林施設計			3,558.29						▲ 3,558		▲ 1,590

用途別施設的具体案【8. 児童クラブ施設】

基本方針	・現状では保護者会運営は、公共施設の利用、法人運営は、民間施設により事業実施。将来的には、法人化を基本に公共施設の利用は廃止の方向性。 ただし、学校の余裕教室活用が可能であれば、それを優先する。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

地域	施設名	建築年度 (年度)	施設・棟 延床面積 (㎡)	事務局案						
				取り組み内容				取組効果(20年)		
				20年間の方針 (H29~H48)	短期(5年) (H29~H33)	中長期(15年) (H34~H48)	留意事項	削減面積 (㎡)	削減コスト(概算) (千円)	
				投資的 経費	維持管理 経費					
吉井	しいのき学童クラブ	1996	225.24	施設廃止	耐用年数到来 移転先検討	機能移転・旧施設解体	耐用年数(24年) 余裕教室利用の検討 学校再編時検討	▲ 225.24	—	—
吉井	吉井ひまわり児童クラブ	2014	151.40	機能継続		施設利用継続	学校再編時検討	—	—	—
世知原	世知原児童クラブ	1987	500.00	施設廃止	施設利用継続 移転先検討	機能移転 旧施設解体又は他用途活用	長寿命化改修計画なし 余裕教室利用の検討 学校再編時検討	▲ 500.00	—	—
小佐々	くすっ子クラブ	2009	144.70	機能継続		施設利用継続	余裕教室利用の検討 学校再編時検討	—	—	—
小佐々	小佐々小学校児童クラブ	1992	133.32	用途廃止	耐用年数超過 移転先検討	地元利活用	耐用年数(24年) 学校再編時検討 余裕教室利用の検討 学校再編時検討	▲ 133.32	—	—
江迎	江迎っ子クラブ	1988	276.75	施設廃止	移転先検討	機能移転・旧施設解体	長寿命化計画なし 余裕教室利用の検討 学校再編時検討	▲ 276.75	—	—
鹿町	歌浦児童クラブ	1972	84.00	機能継続		機能継続	学校再編時検討	—	—	—
鹿町	ゆうかりっ子クラブ	2005	48.00	機能継続		機能継続	余裕教室利用の検討 学校再編時検討	—	—	—

児童クラブ施設計 1,563.41

▲ 1,135

用途別施設的具体案 【9. 保健福祉施設・観光レジャー施設】

地域	施設名	建築年度 (年度)	施設・棟 延床面積 (㎡)	事業費 (千円/年)	再編案						
					取組内容				取組効果 (20年)		
					20年間の方針 (H29~H48)	短期 (5年) (H29~H33)	中長期 (15年) (H34~H48)	留意事項	削減面積 (㎡)	削減コスト (概算) (千円)	
										投資的経費	維持管理経費
江迎	江迎高齢者生活福祉センター	2005	477.38	9,141	民営化	現状維持 (契約満了時期の 調整)	民間譲渡・貸付	長寿命化改修実施基準に留意	▲ 9,141	—	▲ 9,126
江迎	江迎特別養護老人ホーム老福荘	2005	5,511.18	258,247	民営化	現状維持	民間譲渡・貸付	長寿命化改修実施基準に留意	▲ 5,511.18	—	▲ 3,873,705
鹿町	鹿町温泉施設	2001	1,035.81	29,550	機能継続	委託業務・運営管理方法の見直し 民間譲渡・貸付の検討		長寿命化改修実施基準 (やすらぎ館) に留意	—	—	▲ 502,350
	保健福祉施設設計		7,024.37						▲ 14,652		▲ 4,385,181
世知原	世知原温泉・宿泊施設	2004	4,126.57	11,959	機能継続	委託業務・運営管理方法の見直し 民間譲渡・貸付の検討		長寿命化改修実施基準 (温泉宿泊所、機械室) に留意	—	—	—
小佐々	冷水岳ふるさと物産館	1991	151.11	1,735	民営化	地元譲渡 または 民間譲渡・貸付			▲ 151.11	—	▲ 26,025
江迎	白岳自然公園	1988	576.00	7,492	機能継続	屋外便所の撤去	委託業務・運営管理方法の見直し	長寿命化改修実施基準 (管理事務所) に留意	▲ 9	—	—
鹿町	長串山公園	1991	544.18	17,070	機能継続	キャンプ場の廃止 施設の解体撤去	委託業務・運営管理方法の見直し	長寿命化改修実施基準 (ビジターセンター) に留意	▲ 38.25		—
	観光レジャー施設設計		5,397.86						▲ 198		▲ 26,025

用途別施設的具体案 【10. 事務所・その他】

地域	施設名	建築年度 (年度)	施設・棟 延床面積 (㎡)	再編案						
				取組内容				取組効果(20年)		
				20年間の方針 (H29~H48)	短期(5年) (H29~H33)	中長期(15年) (H34~H48)	留意事項	削減面積(㎡)	削減コスト(概算) (千円)	
		投資的経費	維持管理費							
吉井	吉井健康館	1985	867.14	民営化	民間譲渡・貸付 または 施設解体			▲ 867.14	—	—
吉井	土木部西部工事事務所	1982	219.00	施設廃止	現状維持	機能移転 施設解体		▲ 219.00	—	—
小佐々	人材開発センター	1999	1,042.59	機能継続	現状維持		小佐々地区公民館と支所の複合化に伴う影響 に留意	—	—	—
小佐々	佐世保西地区総合型地域スポーツクラブハウス	1985	360.00	施設廃止	現状維持	機能移転 施設解体		▲ 360.00	—	—
江迎	江迎活性化協議会会議室	1988	263.00	施設廃止	機能移転 施設解体		まちづくり活性化協議会に活動拠点整備に伴い 利用終了(平成30年度)	▲ 263.00	—	—
鹿町	鹿町健康館	1967	338.11	民営化	民間譲渡・貸付 または 施設解体			▲ 338.11	—	—
		事務所計	3,089.84					▲ 2,047.25		
吉井	牧の岳公園ビジターセンター	不明	272.50	民営化	地元譲渡 民間譲渡・貸付 または 施設解体		休憩所は昼間解放中	▲ 272.50	—	—
江迎	えむかえ農村交流施設	1971	486.70	民営化	地元譲渡 民間譲渡・貸付 または 施設解体			▲ 486.70	—	—
江迎	江迎町福祉センターいきいき	2005	1,421.98	民営化	現状維持	民間譲渡・貸付	老福荘等と併せて検討 長寿命化改修実施基準に留意 社会福祉協議会事務所としての継続使用につ いて要確認	▲ 1,421.98	—	—
江迎	猪調住民センター	1985	773.00	民営化	民間譲渡・貸付 または 施設解体		シルバー人材センター事務所としての継続使 用について要確認 子ども育成課事業での定期利用あり	▲ 773.00	—	—
鹿町	鹿町町武道館横倉庫	不明	53.29	施設廃止	機能移転 施設解体		収納物の移設先について地元団体と要調整	▲ 53.29	—	—
		その他計	6,097.31					▲ 3,007		